

同時記者発表 サンポート合同記者クラブ、徳島県政記者クラブ

平成 23 年 5 月 18 日

海洋環境整備船「みずき」が仙台塩釜港へ向け出港

東日本大震災により仙台塩釜港及びその周辺海域に発生した海面浮遊ゴミの回収作業を行うため、四国地方整備局所属の海洋環境整備船「みずき」が5月19日に徳島小松島港を出港します。19日11時より小松島港湾・空港整備事務所 金磯事務所にて出発式を行います。(小松島市金磯町3-52)

今回の回収作業は、中部地方整備局所属の海洋環境整備船「白龍」及び関東地方整備局所属の海洋環境整備船「べいくりん」の後を受け、第2陣として参加します。

海洋環境整備船「みずき」



(参考)

◆海洋環境整備船「みずき」の概要

- ・通常は、紀伊水道西部及び播磨灘南部で海面に浮遊するゴミの回収から海難事故等で流出した油の回収、環境調査まで幅広い業務を行っている。

◆所属

- ・四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

◆諸元

- ・総トン数 154トン、全長 29.50m、速力 14.65kt

【本施策は、四国圏広域地方計画の「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組みに関連します。】

○問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087)811-8334(直通)
(担当) 港湾空港部 海洋環境・技術課 課長 込山 清 (コヤマ キヨシ)
課長補佐 菅 高德 (スガ タカノリ)